

「道路占用許可申請必要書類チェックリスト」 利用上の注意について

1 掲載目的

当チェックリストは申請頻度の高い占用物件を対象に、基本的な提出書類および審査事項を掲載することで、道路占用許可申請における書類確認や事前調整の負担軽減を目的とするものです。

2 注意事項

当チェックリストは道路占用許可申請における基本的な提出書類および確認事項を掲載するものであり、占用物件の種類、設置場所、設置方法等によっては、追加の資料や説明を求めることがあります。また、チェック項目を満たした場合でも、かならずしも許可が下りるとは限りませんので、予めご留意ください。

申請者の皆様におかれましては、上記について十分ご理解いただき、当チェックリストをご利用いただきますようお願いいたします。

道路占用申請必要書類チェックリスト(地下埋設物)

●申請書

	確認事項	チェック欄
申請者名	団体(市町村、水道企業団)または企業の長名義(電気・ガス)となっているか。	☐
	⇒名義を使えない理由はあるか。	☐
占用種別	「新規・更新・変更」の該当する項目を○で囲っているか。	☐
占用の目的	占用物件と矛盾はないか。	☐
占用場所	①路線名(例：県道82号線、那覇系満線)は合っているか。	☐
	②歩車道区分は合っているか。	☐
	③場所は合っているか。	☐
占用物件	①(名称)占用物件の種類(例：給水管、仕切弁)は記載されているか。	☐
	②(規模)管の形状(例：VU)および外径(φ)は記載されているか。	☐
	③(数量)占用物件の数量は記載されているか。	☐
占用の期間	①開始日は1カ月以上先の日付か	☐
	⇒(1カ月以内の場合)「許可日から」と記載はあるか。	☐
	②満了日は10年以内(その他は5年)か。最大満了日は年度末まで(例：令和7年3月30日)	☐
	例) 水管、下水道管、ガス管、地下電線管⇒10年以内 その他の埋設管⇒5年以内	—
工事の時期	①開始日は占用期間と同一になっているか。	☐
	②工期末は占用期間内になっているか。	☐
	⇒余裕を持った日付になっているか。	☐
占用物件の構造	占用物件の欄と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
工事施工	上記と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
道路の復旧方法	現状復旧になっているか。	☐
添付書類	書類一式の記載はあるか(別紙のとおりでも可)	☐
備考	工事請負業者の企業名、担当者名および連絡先の記載はあるか(担当者の欄に記載があれば不要)	☐

●提出書類

書類	確認事項	チェック欄
免除申請書	①申請書に記載された内容と齟齬がないか。	☐
位置図	①占用箇所が朱書きなどで、明示されているか。	☐
	②占用箇所の道路名(例：県道82号線、那覇系満線、R82)の記載がされているか。	☐
	③目印となる施設や店舗の記載はあるか。	☐
	④方位の記載はあるか。	☐
平面図 (実測求積図等)	①占用物件の位置が分かるように朱書きなどで記載されているか。	☐
	②占用物件の形状・数量の記載はあるか。	☐
	③掘削範囲と影響範囲の記載はあるか。	☐
	④影響範囲の横断方向について、車道は車線単位、歩道は全面復旧となっているか。	☐
	⇒(歩道上に点字ブロックや自転車道が設置されている場合)それらの範囲の手前まで復旧されているか。	☐
	⑤道路境界の記載はあるか。	☐
立面図 ・ 断面図 (占用物件の設計書、仕様書及び構造図)	⑥影響範囲の縦断方向は、車道は500mm、歩道は300mm以上確保しているか。	☐
	①平面図の内容(復旧範囲や占用物件の形状や数量)と整合性が取れているか。	☐
	②アスファルト復旧の場合、アスファルトの種類(基本は密粒度アスファルト)の記載はあるか。	☐
	③埋設の深さは1200mm(工事実施上やむを得ない場合にあっては600mm)以上確保できているか (なお、下水道管にあっては3000mm以上、電線管(車道部)にあっては800mm以上確保すること)	☐
	⇒(確保できない場合)防護措置が取られているか。	☐
	④埋設表示シートの記載はあるか。	☐
現場写真	⑤材質および管径の記載はあるか。	☐
	①道路の現況が分かる写真になっているか(Googleストリートビュー等は不可)。	☐
	②占用物件および掘削範囲、影響範囲のラインを朱書きなどで明確に図示されているか。	☐
交通安全対策図	①誘導員およびカラーコーン、工事車両等を記載はあるか。	☐
	②有効幅員(歩行者の通行可能幅)が1m以上確保できているか。	☐
	⇒(確保できない場合)民地に通路を確保する、反対側の歩道へ誘導する等の代替措置が取られているか。	☐
	③車道の場合、片側交互通行が規制なしか図面で示されているか。	☐

※当チェックリストは道路占用許可申請における基本的な審査項目を掲載したものであり、申請の場所または形態等により追加の確認を求めることがあります。予めご了承ください。

道路占用申請必要書類チェックリスト(足場)

●申請書

	確認事項	チェック欄
申請者名	① 施工業者名義 となっているか。	☐
	②代表者の 役職 (例：代表取締役、代表社員)および 氏名 の記載はあるか。	☐
占用種別	「 新規・更新・変更 」の該当する項目を○で囲っているか。	☐
占用の目的	占用物件と矛盾はないか。	☐
占用場所	① 路線名 (例：県道82号線、那覇糸満線)は合っているか。	☐
	② 歩車道区分 は合っているか。	☐
	③ 場所 は合っているか。	☐
占用物件	①(名称) 設置する資材 (例：足場、アーケード、朝顔)が過不足なく記載されているか。	☐
	②(規模)平面図上の 寸法(縦×横) と矛盾がないか。	☐
	③(数量) 占用面積 は合っているか(小数点第3位以下切り捨て)。	☐
占用の期間	①開始日は 1カ月以上 先の日付か	☐
	⇒(1カ月以内の場合)「 許可日から 」と記載はあるか。	☐
	②満了日は 1年以内 となっているか。	☐
工事の時期	①開始日は 占用期間と同一 になっているか。	☐
	②工期末は 占用期間内 になっているか。	☐
占用物件の構造	占用物件の欄と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
工事施工	上記と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
道路の復旧方法	現状復旧 になっているか。	☐
添付書類	書類一式の記載はあるか(別紙のとおりでも可)	☐
備考	工事請負業者の 企業名、担当者名 および 連絡先 の記載はあるか(担当者の欄に記載があれば不要)	☐

●提出書類

必須書類	確認事項	チェック欄
位置図	①占用箇所が 朱書き などで、明示されているか。	☐
	②占用箇所の 道路名 (例：県道82号線、那覇糸満線、R82)の記載がされているか。	☐
	③目印となる 施設 や 店舗 の記載はあるか。	☐
	④ 方位 の記載はあるか。	☐
平面図 (実測求積図等)	①占用物件の 形状 や 位置 が図示されているか。	☐
	② 道路境界 の記載はあるか。	☐
	③幅および 長さ (縦、横)は記載されているか。	☐
	④占用面積の 計算方法 (縦×横)は記載されているか(CAD等で計算も可)。	☐
	⑤朝顔を設置する場合、 朝顔分 の記載もされているか。	☐
	⑥アーケードを組む場合は、 アーケード分 も記載されているか。	☐
正面図	①平面図および側面図の内容(占用物件の形状や数量)と整合性が取れているか。	☐
	② 壁つなぎ は図示されているか。	☐
	③足場の高さは 10m以内 か。	☐
	⇒(10mを超える場合) 朝顔 を設置しているか。	☐
側面図 (その他 占用物件の設計書、仕様書及び構造図)	⇒(20mを超える場合) もう1段以上 設置されているか。	☐
	①平面図および正面図の内容と整合性が取れているか。	☐
	②朝顔を設置する場合、出幅は 2m以上 取れているか。	☐
	③歩車道境界と足場またはアーケードの離隔を250mm以上とっているか。	☐
	④足場の出幅は歩道幅員の 1/3以内 かつ残幅員 2m以上 あるか。	☐
	⇒上記を満たさない場合、 アーケード もしくは 車道への歩行者用通路 の設置等の措置が取られているか。	☐
現場写真	① 道路の現況 が分かる写真になっているか(Googleストリートビュー等は不可)。	☐
	②占用範囲を朱書きなどで イメージを書き込む など、明確に図示されているか。	☐
交通安全対策図	① 誘導員 および カラーコーン、工事車両 等の記載はあるか。	☐
	②有効幅員(歩行者の通行可能幅)が 1m以上 確保できているか。	☐
	⇒(確保できない場合)民地に通路を確保する、反対側の歩道へ誘導する等の代替措置が取られているか。	☐
構造計算書	③車道の場合、 片側交互通行 か 規制なし か図面で示されているか。	☐
	壁つなぎの 風荷重計算書 が添付されているか。	☐
検査合格证	部材の検査合格证 はあるか(部材ごとでなく工場の合格证でも可)。	☐
免許証の写し	足場の組立て等作業主任者 の免許証の写しはあるか。	☐

※当チェックリストは道路占用許可申請における基本的な審査項目を掲載したものであり、申請の場所または形態等により追加の確認を求めることがあります。予めご了承ください。

道路占用申請必要書類チェックリスト(電柱)

●申請書

	確認事項	チェック欄
申請者名	電気および通信事業者の 長名義 、もしくは 責任のある部署長名義 になっているか。	☐
占用種別	「 新規・更新・変更 」の該当する項目を○で囲っているか。	☐
占用の目的	占用物件と矛盾はないか。	☐
占用場所	① 路線名 (例：県道82号線、那覇糸満線)は合っているか。	☐
	② 歩車道区分 は合っているか。	☐
	③ 場所 は合っているか。	☐
	④ 緊急輸送道路 に該当する区間ではないか。	☐
占用物件	①(名称)占用物件の 種類 (電柱、電話柱、支柱)および 等級 (例：第二種電柱)の記載はあるか。	☐
	②(数量)占用物件の 本数 の記載はあるか。	☐
	③撤去または建替え等の場合、それらの記載はあるか。	☐
占用の期間	①開始日は 1カ月以上 先の日付か ⇒(1カ月以内の場合)「 許可日から 」と記載はあるか。	☐ ☐
	②満了日は 10年以内 か。最大満了日は 年度末まで (例：令和7年3月31日)	☐
工事の時期	①開始日は占用期間と 同一 になっているか。	☐
	②工期末は 占用期間内 になっているか。	☐
	⇒余裕を持った日付になっているか。	☐
占用物件の構造	占用物件の欄と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
工事施工	上記と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
道路の復旧方法	現状復旧 になっているか。	☐
添付書類	書類一式の記載はあるか(別紙のとおりでも可)	☐
備考	工事請負業者の 企業名、担当者名 および 連絡先 の記載はあるか(担当者の欄に記載があれば不要)	☐

●提出書類

必須書類	確認事項	チェック欄
免除申請書	申請書の内容と合致しているか(支柱・支線のみ)。	☐
位置図	①占用箇所が 朱書き などで、明示されているか。	☐
	②占用箇所の 道路名 (例：県道82号線、那覇糸満線、R82)の記載がされているか。	☐
	③目印となる 施設 や 店舗 の記載はあるか。	☐
	④ 方位 の記載はあるか。	☐
平面図 (実測求積図等)	①占用物件の 位置 が分かるように朱書きで記載されているか。	☐
	②占用物件の 形状・数量 の記載はあるか。	☐
	③ 掘削範囲 と 影響範囲 の記載はあるか。	☐
	④ 交差点、横断歩道 等から 5m以上 の距離が取られているか。	☐
	⑤設置位置は 車道 もしくは 民地寄りの歩道端 になっているか。	☐
	⑥ 影響範囲 は 300mm以上 確保しているか。	☐
立面図 ・ 断面図 (占用物件の設計書、仕様書及び構造図)	①平面図の内容(復旧範囲や占用物件の形状や数量)と整合性が取れているか。	☐
	②アスファルト復旧の場合、 アスファルトの種類 の記載はあるか。(基本は密粒度アスファルト)	☐
	③ 影響範囲 は 300mm以上 確保しているか。	☐
現場写真	① 道路の現況 が分かる写真になっているか(Googleストリートビュー等は不可)。	☐
	② 占用物件および掘削範囲、影響範囲のライン を朱書きなどで明確に図示されているか。	☐
交通安全対策図	① 誘導員 および カラーコーン、工事車両 等を記載はあるか。	☐
	②有効幅員(歩行者の通行可能幅)が 1m以上 確保できているか。 ⇒(確保できない場合)民地に通路を確保する、反対側の歩道へ誘導する等の代替措置が取られているか。	☐ ☐
	③車道の場合、 片側交互通行 か 規制なし か図面で示されているか。	☐

※当チェックリストは道路占用許可申請における基本的な審査項目を掲載したものであり、申請の場所または形態等により追加の確認を求めることがあります。予めご了承ください。

道路占用申請必要書類チェックリスト(電線・通信線類)

●申請書

	確認事項	チェック欄
申請者名	電気および通信事業者の 長名義 、もしくは 責任ある部署長名義 になっているか。	☐
占用種別	「 新規・更新・変更 」の該当する項目を○で囲っているか。	☐
占用の目的	占用物件と矛盾はないか。	☐
占用場所	① 路線名 (例：県道82号線、那覇糸満線)は合っているか。	☐
	② 歩車道区分 は合っているか。	☐
	③ 場所 は合っているか。	☐
占用物件	①(名称)電線、電話線、光通信ケーブル等	☐
	②(数量)占用物件の 長さ(m) の記載はあるか。平面図や総括表で示された長さと齟齬はないか。	☐
	③横断分、縦断分、各戸引込分の数量を分けて記載されているか。	☐
	④撤去等の場合、その記載はあるか。	☐
占用の期間	①開始日は 1カ月以上 先の日付か ⇒(1カ月以内の場合)「 許可日から 」と記載はあるか。	☐ ☐
	②満了日は 10年以内 か。最大満了日は 年度末まで (例：令和7年3月31日)	☐
	①開始日は占用期間と 同一 になっているか。	☐
工事の時期	②工期末は 占用期間内 になっているか。	☐
	⇒余裕を持った日付になっているか。	☐
占用物件の構造	占用物件の欄と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
工事施工	上記と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
道路の復旧方法	現状復旧 になっているか。	☐
添付書類	書類一式の記載はあるか(別紙のとおりでも可)	☐
備考	工事請負業者の 企業名、担当者名 および 連絡先 の記載はあるか(担当者の欄に記載があれば不要)	☐

●提出書類

必須書類	確認事項	チェック欄
免除申請書	申請書の内容と合致しているか。	☐
位置図	①占用箇所が 朱書き などで、明示されているか。	☐
	②占用箇所の 道路名 (例：県道82号線、那覇糸満線、R82)の記載がされているか。	☐
	③目印となる 施設 や 店舗 の記載はあるか。	☐
	④ 方位 の記載はあるか。	☐
平面図 (その他実測求積図、設計書、仕様書及び構造図等)	①占用物件の 架線位置 が分かるように朱書きで記載されているか。	☐
	②占用物件の 長さ(m) の記載はあるか。	☐
	③平面図上で示された 長さの合計 が 申請書の数量 と合致しているか。	☐
立面図	①建築限界を侵していないか。	☐
現場写真	① 道路の現況 が分かる写真になっているか(Googleストリートビュー等は不可)。	☐
	②占用物件の 架線位置 を朱書きなどで明確に示しているか。	☐
交通安全対策図	① 誘導員 および カラーコーン、工事車両 等を記載はあるか。	☐
	②有効幅員(歩行者の通行可能幅)が 1m以上 確保できているか。 ⇒(確保できない場合)民地に通路を確保する、反対側の歩道へ誘導する等の代替措置が取られているか。	☐ ☐
	③車道の場合、 片側交互通行 が 規制なし か図面で示されているか。	☐

※当チェックリストは道路占用許可申請における基本的な審査項目を掲載したものであり、申請の場所または形態等により追加の確認を求めることがあります。予めご了承ください。

道路占用申請必要書類チェックリスト(看板・幕などの地上占用物)

●申請書

	確認事項	チェック欄
申請者名	地方公共団体もしくはそれに類する団体の長名義となっているか。	☐
	⇒名義を使えない理由はあるか(共催または後援承認書の添付が必要)。	☐
占用種別	「新規・更新・変更」の該当する項目を○で囲っているか。	☐
占用の目的	占用物件と矛盾はないか。	☐
占用場所	①路線名(例：県道82号線、那覇糸満線)は合っているか。	☐
	②歩車道区分は合っているか。	☐
	③場所は合っているか。	☐
占用物件	①(名称)占用物件の種類(例：立看板、横断幕)の記載はあるか。	☐
	②(規模)占用物件の寸法(縦、横)の記載はあるか。	☐
	③(数量)占用物件の数量の記載はあるか。	☐
占用の期間	①開始日は1カ月以上先の日付か	☐
	⇒(1カ月以内の場合)「許可日から」と記載はあるか。	☐
	②満了日は3カ月以内になっているか。	☐
工事の時期	①開始日は占用期間と同一になっているか。	☐
	②工期末は占用期間内になっているか。	☐
	⇒余裕を持った日付になっているか。	☐
占用物件の構造	占用物件の欄と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
工事施工	上記と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
道路の復旧方法	現状復旧になっているか。	☐
添付書類	書類一式の記載はあるか(別紙のとおりでも可)	☐
備考	工事請負業者の企業名、担当者名および連絡先の記載はあるか(担当者の欄に記載があれば不要)	☐

●提出書類

必須書類	確認事項	チェック欄
免除申請書	①申請書に記載された内容と齟齬がないか。	☐
位置図	①占用箇所が朱書きなどで、明示されているか。	☐
	②占用箇所の道路名(例：県道82号線、那覇糸満線、R82)の記載がされているか。	☐
	③目印となる施設や店舗の記載はあるか。	☐
	④方位の記載はあるか。	☐
配置図 (実測求積図等)	①占用物件の位置が分かるように朱書きで記載されているか。	☐
	②道路の構造物(ガードレール、転落防止柵)との位置関係が分かるか。	☐
	③車両や歩行者の通行に支障がない場所に設置されるか。	☐
	④道路境界の記載はあるか(市町村道や民地との境界沿いに設置する場合)。	☐
構造図 (占用物件の設計書、仕様書及び構造図)	①占用物件の寸法(縦、横)が記載されているか。	☐
	⇒(立看板の場合)縦2m以内、横1m以内、足の長さは0.5m以内となっているか。	☐
	⇒(幕の場合)横10m以内、縦3m以内となっているか。	☐
	④占用物件に占用者または共催・後援者の名称が記載されているか。	☐
	⑤設置方法(例：結束バンドで固定、重しで固定)の記載はあるか。	☐
	⑥自然災害(台風など)時の対応方法が記載されているか。	☐
現場写真	①道路の現況が分かる写真になっているか(Googleストリートビュー等は不可)。	☐
	②占用物件の設置位置が朱書きなどで明確に図示されているか。	☐
	③交差点内に設置する場合、歩行者や車両の視野を妨げない箇所に設置されるか。	☐
交通安全対策図	①設置時の誘導員およびカラーコーン、工事車両等を記載はあるか。	☐
	②有効幅員(歩行者の通行可能幅)が1m以上確保できているか。	☐
	⇒(確保できない場合)民地に通路を確保する、反対側の歩道へ誘導する等の代替措置が取られているか。	☐
前回許可書	祭りなど定期的に開催されるイベントなどで前回許可を受けている場合は添付されているか。	☐
イベント等の参考資料	イベントなどによって道路占用を申請する場合は、その詳細が分かる事業概要などを添付されているか。	☐

※当チェックリストは道路占用許可申請における基本的な審査項目を掲載したものであり、申請の場所または形態等により追加の確認を求めることがあります。予めご了承ください。

道路占用申請必要書類チェックリスト(県民広場)

●申請書

	確認事項	チェック欄
申請者名	占用主体の名義になっているか。	☐
	代表者の役職(例：代表取締役、代表社員)および氏名の記載はあるか。	☐
占用種別	「新規・更新・変更」の該当する項目を○で囲っているか。	☐
占用の目的	占用物件と矛盾はないか。	☐
占用場所	①路線名(例：県道82号線、那覇糸満線)は合っているか。	☐
	②歩車道区分は合っているか。	☐
	③場所は合っているか。	☐
占用物件	①(名称)占用物件の種類(例：カラーコーン、ステージ)の記載はあるか。	☐
	②(規模)占用物件の寸法(縦、横)の記載はあるか。	☐
	③(数量)占用物件の数量の記載はあるか。	☐
占用の期間	①開始日は2週間以上先の日付か	☐
	⇒(2週間以内の場合)「許可日から」と記載はあるか。	☐
	②満了日は占用開始日から2日以内になっているか。	☐
占用物件の構造	占用物件の欄と矛盾はないか(別紙のとおりでも可)	☐
道路の復旧方法	現状復旧になっているか。	☐
添付書類	書類一式の記載はあるか(別紙のとおりでも可)	☐

●提出書類

必須書類	確認事項	チェック欄
免除申請書	①申請書に記載された内容と齟齬がないか。	☐
配置図	①占用物件の位置が分かるように朱書きで記載されているか。	☐
	②道路の構造物(歩道との境界、点字ブロック等)との位置関係が分かるか。	☐
	⇒点字ブロックから左右80cmに工作物を設置しないこと。	☐
	⇒県民地下駐車場の出入り口への通路が確保されているか。	☐
	③工作物(樹木、擁壁等)に横断幕等が設置されていないか。	☐
	④歩行者の通行に支障がない場所に設置されるか。もしくは必要に応じて対策が取られているか。	☐
構造図	①占用物件の寸法(縦、横)が記載されているか。	☐
	②必要に応じて設置方法(例：結束バンドで固定、重しで固定)の記載はあるか。	☐
	③ステージ・テント等を設置する際、基礎部分はベニヤ板等により養生されているか。	☐
	④旗ざおが設置されていないか。(テントの支柱への設置は可とする。)	☐
現場写真	①道路の現況が分かる写真になっているか。	☐
	②占用物件の設置位置が朱書きなどで明確に図示されているか。	☐
イベント等の参考資料	イベントなどによって道路占用を申請する場合は、その詳細が分かる事業概要などを添付されているか。	☐

※当チェックリストは道路占用許可申請における基本的な審査項目を掲載したものであり、申請の場所または形態等により追加の確認を求めることがあります。予めご了承ください。